

正しい運転操作

エンジンのかけかた

排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。エンジンは、風通しの良い場所であけてください。

エンジン始動は、41 - 42 ページの「始動手順」に従って行ってください。

アドバイス

- スタートスイッチを押して5秒以内でエンジンがかからないときは、一度メインスイッチを“OFF”にし、10秒くらい休んでから再びメインスイッチを“ON”にして、スタートスイッチを押してください。これはバッテリー電圧を回復させるためです。
- 無用の空ふかしや長時間の暖機運転はしないで行ってください。ガソリンの無駄使いになるばかりでなく、エンジン等に悪影響を与えます。

知識

- この車には、サイドスタンドを出したままチェンジを入れると、自動的にエンジンが停止するイグニッションカットオフ式サイドスタンドを採用しています。スタートする前に、必ずサイドスタンドを格納してください。
- この車は、セーフティスタータ機構を採用していますので、チェンジが入った状態では、エンジンは始動しません。但しこの状態でも、クラッチレバーを握ればエンジンは始動します。